



産学ネットワークで新たな価値の芽🌱を育てる

学術の社会的連携・協力の推進事業 (産学協力事業)公募

産学協力事業で、ぜひ、
新たな価値の芽
を育ててください



メリット 幅広い異分野の産学交流で
広がる可能性の視座

メリット 自由でインフォーマルな
議論・情報交換が可能

メリット 多様な分野・業種の研究者等
とのつながりや情報を得る
貴重な機会

産学協力事業の公募

日本学術振興会(学振)では昭和8(1933)年から産学協力事業(正式名称:学術の社会的連携・協力の推進事業)の実施を通して、学術の社会的連携・協力を推進しています。

産学協力事業は、産学の新たな価値の芽を育てることが出来るネットワーク形成にご活用いただけます。このネットワークは、クローズドに議論や情報交換をする場で、組織や研究分野の垣根を越えた幅広さが特徴です。

学術研究に基づく新たな価値創造につながる産学の場を構想する、ご応募をお待ちしております。

応募締切

令和7年9月3日(水) 17時 厳守

応募区分	産学協力委員会	萌芽グループ 新設
規 模	10 名以上	3 名以上
設定期間	5 年間	最大 3 年間
財 源	法人会員が支払う会費の 85%	学振より年 100 万円を上限として支出
支出可能範囲	会議費、移動交通費などの交流活動費	産学協力委員会の支出可能範囲のほか、博士後期課程学生の移動交通費、保険料



日本学術振興会

独立行政法人 日本学術振興会

研究事業部 研究事業課 産学協力係
〒102-0083 東京都千代田区麹町 5-3-1
麹町ビジネスセンター7 階

☎03-3263-1728 ✉sangaku@jsps.go.jp
メール送付の際は「*」を「@」に置き換えてください。